## 申告会場にお越しいただく際には、次のものをご持参ください。

対象者	持参するもの
●全員	本人確認書類 (マイナンバーカードまたは通知カー ド + 運転免許証、保険証など)
<ul><li>事業所得(農業・営業等) や不動産所得の ある人</li></ul>	「収支内訳書」または「月別集計表」などの、収入 や必要経費を整理したもの
●給与所得がある人	給与所得の源泉徴収票
●公的年金を受給している人	公的年金などの源泉徴収票
<ul><li>●一時所得(生命保険一時金、損害保険返 戻金など)や雑所得(個人年金など)がある人</li></ul>	収入や必要経費が確認できるもの
<ul><li>●生命保険料控除や地震保険料控除、寄附 金控除などを受ける人</li></ul>	支払証明書
●国民年金の控除を受ける人	保険料控除証明書
●医療費控除を受ける人	医療費控除の明細書またはセルフメディケーション 税制の明細書
●障害者控除を受ける人	身体障害者手帳など障害の程度を証明するもの
●肉用牛の免税を受ける人	肉用牛売却証明書
<ul><li>●住宅借入金等特別控除(2年目以降)を受ける人</li></ul>	住宅取得資金に係る借入金の年末残高証明書
●所得税の納税・還付に金融機関の預金口座の利用を希望する人	口座番号・通帳登録印

- ※源泉徴収票や各種証明書は必ず原本をご持参ください。
- ※事業所得(農業・営業)、不動産所得の収支内訳書・月別集計表や医療費控除明細書は、事前に作 成の上、会場にお越しください。未作成の場合、ご自身で計算を行っていただいた後、申告相談 を受けるため、時間を要することとなります。様式は、税務課・各支所地域振興室に用意しています。 また、国税庁ホームページからもダウンロードできます。

の上、

高野支所地域振興室 比和支所地域振興室 口和支所地域振興室 東城支所地域振興室 西城支所地域振興室 総領支所地域振興室 税務課市民税係

**3**0824 **2**0824 **3**0824 **2**0824 **3**08477 82 87 85 86

【問い合わせ】 受付開始直後は、 時間をずらしての来場をお勧め 必ず時間内にお越しくださ 大変混み合います  $\mathcal{O}$ 

ます。 行政文書(各戸 各地域の割当日、

各地域における申告相談会場

ジで申告相談の受付日程をお知らせし 配布)と市ホ 受付時間をご確認 ムペ 会場入口にアルコー 送付できません) 推奨しています。 えを返送するため、 民税申告を行う (同封がない場合、

行います。 るとともに、 記載した返信用封筒を同封してくださ 申告相談会場の混雑を避けるため、 会場内の定期的な換気を 人は、 その際、 切手を貼り宛名を 郵送での 消毒液を設置 申告書の控えは 申告書の 提出 す

## 申告準備はお早めに!

## 税の かわら版

申告に必

**0** 

## 市・県民税の申告相談

税務課 市民税係 🕿 0824-73-1146

市・県民税の申告時期が近づいてきました。今回から、申告相談の日程表は各戸配布に変更して います。申告が必要な人は、各戸配布の文書で日程を確認し、期間内に申告してください。

が必要です

●税務署に確定申告書を提出 別控除(1年目)がある人 (※3月以降に税務署での得および山林所得がある人土地や建物、株式の譲渡所 得および山林所得・土地や建物、株式 雑損控除や住宅借 のある人 先物取引による所得がある人 太陽光発電による売電収入 下図に沿わない場合もあり う必要はありません。 受け付け) 不明な点はお問 入金等特 13 合

●次の場合は、 かを確認してみましょう。 伸告フローチャ 焼認してみよう! まずは、 で申告手続きが必要かどう 記のフロ 原税務署で チ

受付期間

2月17日(月)

3月17日(月)

収入なし 税法上の扶養 原則、申告不要です。 ただし、次に該当する場合、住民税申告が必要となることがあります。 もしくは、非課 ▶国民健康保険、介護保険、後期高齢者医療保険に加入している人 税収入のみ ▶市営住宅に入居している人 (遺族年金、障害 【スタート】 ▶国民年金保険料の免除や児童手当等の受給資格の認定を受ける人 年金、失業給付 令和7年1月 ▶課税(非課税)証明書の交付が必要な人 金など) 1日現在、庄 はい \_\_\_\_ 原市に居住し 申告不要 ▶公的年金収入のみで400万円以下の人 ていますか? ▶公的年金収入が400万円以下、かつ20万円以下の公的 とのような収入・所得がありました 住民税申告 年金以外の所得(個人年金など)がある人 主に 公的年金収入 ▶公的年金収入が400万円を超える人 ▶扶養親族等申告書で申告した内容に変更がある人 確定申告 いいえ ▶公的年金以外の所得(個人年金など)が20万円を超える人 申告不要 ▶ 1 か所からの給与のみで年末調整が済んでいる人 住民税申告 ▶給与以外の所得が20万円以下の人 主に ▶年末調整の内容に変更がある人 ▶年末調整が済んでいない人 給与収入 令和7年1月 ▶給与が2千万円を超える人 確定申告 ▶給与以外の所得が20万円を超える人 1日に居住し ▶2カ所以上から給与の支払いを受け、年末調整をして ていた市町村 いない給与収入とその他の所得の合計額が20万円を で手続きして 超える人 ください。 ▶所得金額より控除額が多い(所得税が課税されない)人 住民税申告 事業所得 不動産所得 雑所得 一時所得 ▶所得金額より控除額が少ない(所得税が課税される)人 確定申告 配当所得(総合課税)

> ※所得税の還付を受ける人や各種控除の適用を受けようとする人は、フローチャートに関わらず確定申告も しくは住民税申告が必要です。

13 2025.1 /広報しょうばら 広報しょうばら/2025.1 12

こ協力ください